



夢追人VI

かとう学園 宗像市立河東中学校
学校通信第2号(R4. 4. 11)

第37回入学式を行いました ～227名の新入生が仲間になりました～

春の陽光が清々しく、野山が緑に色づき、野鳥がさえずる中、令和4年度の入学式を行いました。7年生として227人が入学し、8年生210名、9年生214名、全校生徒651名がそろいました。新入生代表の朴さんは、新入生誓いの言葉として、夢や目標に向かって挑戦し続けることを力強く話してくれました。生徒会副会長の山口さんの歓迎の言葉では、不安なことやわからないことがあったら先輩に遠慮なく相談してほしいとやさしい言葉がかけられました。



今回の入学式は、コロナ対策として入場制限をしましたので、会場に入れなかった在校生のみなさんや保護者のみなさん、地域の方々、来賓の方々のために、生徒代表の言葉を掲載します。

新入生代表誓いの言葉 ～朴 相宇さん～

私たち227名は、今日この日から、河東中学校の一員となります。私たちは誓います。仲間とともに支え合いながら、自分の夢や目標に向かって挑戦し続けることを。自分のことだけでなく、相手のことを尊重し、思いやることを。河東中学校をより良くするために、自分から進んで何事にも取り組むことを。そのために、周りの状況を把握し、相手の気持ちを考え、行動します。そして学校だけでなく、地域の行事にも積極的に参加し、地域の一員としての役割を果たせるようになります。最後に、中学校生活の一日一日を大切に過ごし、夢や希望、自信を持って、三年後、この河東中学校を旅立っていくことを誓います。

歓迎の言葉 ～生徒会副会長 山口 敦也さん～

暖かい春の陽気の中、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。生徒を代表して、心よりお祝い申し上げます。今日からみなさんは、河東中学校での新しい生活が始まります。期待と不安の気持ちで、この日を迎えられているでしょう。中学校には、生徒会という組織があり、生徒一人一人がその生徒会の一員です。様々な行事を生徒会みんなで行っていきます。また、クラスや学年での団結力を深めるために体育祭や文化祭などの行事があります。このように、河東中学校は充実した時間を過ごせる場所です。中学校では、教科ごとに先生がかわります。不安になることもあるかもしれませんが、きちんと授業に取り組み努力すれば着実に力をつけることができます。さらに、小学校は六年間ありましたが、中学校は三年間という短い時間です。一人一人がこの三年間で何か夢中になれることを見つけ、目標を立てて自分から積極的に行動してほしいと思います。不安になることやわからないことがあると思いますが、遠慮なく先生や私たち8・9年生に相談してください。新入生のみなさんの今後のご活躍を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。

本年度の河東中学校の教育目標について

昨年度のはじめにお知らせしましたように、本校の教育目標は3か年計画で立てています。単年で変えるのではなく、中長期的な視野で教育活動を進めるためです。今年、中間年になります。教職員一同チーム河東として、日々の教育活動をこの理念に基づいて全力で取り組んでまいります。

自立・協働・創造 目標をもち、真・善・美を尊び追求して生きる生徒の育成

① 自立・協働・創造～かとう学園（小中一貫教育）としての教育目標です。

かとう学園では、9年間かけて「自分のことは自分ででき、仲間を大切に協力し、どんな時代になろうと困難に出会おうと対応し、新しいものをつくり出して逞しく生きる児童生徒」を育成していきます。

教育の目的の一つは、自立する力をつけることにあります。大人から言われなくても自分で考え行動し、自分の良さや強みを認識し個性を伸ばす自立した生徒の育成をめざします。

進んで人と関わり、お互いに知恵を出し合い、技能を磨き合い、力を合わせて問題解決を図る、その過程で自らも成長する生徒を育成します。

また、未知の状況に対しても柔軟にしたたかに対応し、問題解決能力を高めながら新しいものを創造しデザインしていく生徒を育てていきます。

② 常に目標をもち、努力を続ける生徒を育成します。

学習や部活動、クラブチームや習い事においても、またあらゆる生活場面でも、自ら目標を設定し目標実現のための方法を自ら考え実行し、伸びていく生徒を育成します。その際、長期目標・中期目標・短期目標のように目標設定にも工夫させ、常に目標達成のために努力を積み重ねる生徒を育成していきます。

③ 真・善・美を尊び追求する生徒を育成します。

21世紀は、今までになく先行き不透明な時代です。将来、新たなウィルスが出現するかもしれないし、未曾有の自然災害が起こるかもしれません。AIやロボットと共存していかなければなりません。10年後、20年後、生徒が大人になった時にどんな時代どんな状況になっても豊かで幸福に過ごしていくために必要な力とは何でしょうか。この問いに対する答えを我々の先輩たちは「生きる力」と束ねてきました。では、生きる力とは何でしょうか。それは、目の前の諸問題を考え抜き解決へ向かう思考力であり、進むべき道を決める判断力であり、自己や現象をデザインする表現力であると考えます。それでは、どう考えどう判断し選択するのが良いのかという基準は何でしょうか。その基準となるものが、「真・善・美」であると考えます。より良い解、よりよい生き方を選択するために必要な基準は、真・善・美にあると考えます。真とは真実・本物を本気で求めていくことであり、善とは何が正しく自分はどうあるべきか、また日常生活で美意識を向上させる。つまり、生徒たちが将来、豊かに幸せに生きていく原理として「真・善・美」の意識を育て鍛えていくことが重要と考えています。

河東中学校では、生徒たちが今現在も10年後も20年後も豊かな人生・幸福な人生が送れるよう教職員一同、全力を挙げて育てていきたいと思っております。保護者や地域の方、ぜひご協力お願いいたします。